

チーム編成と出場大会に関する基準（2023年度版）

シニアカテゴリーにおいては、居住都道府県を越えて活動している競技者も多く存在し、地域によっては、都道府県を跨いだチーム編成及び大会出場、または複数チームに所属して大会出場をするケースも見られます。そこで、競技者の登録は個人単位としています。

シニアカテゴリーでは柔軟な活動を認めつつも、予選大会（シニアチャンピオンシップ）と上位大会（全日本選手権・女子総合選手権）においては、一定の基準の中で大会に出場していただく必要があるため、以下の基準を設けます。

なお、ふれあいの部・エンジョイの部等の普及目的の部門へはこの基準を適用しません。

1 上位大会エントリーとオープンエントリーについて

予選大会では『エントリー選択制』を採用しています。

上位大会進出を目指すための予選としての出場（上位大会エントリー）するか、入賞しても上位大会への上場資格がない参加（オープンエントリー）とするかを、出場チームが予め選択してください。

なお、同一チームが各地域で行われる予選大会に複数回出場することは可能ですが、上位大会エントリーは2023年度中に1回のみとなります。

また、居住地や活動地域に関係なく、どの地域で行われる予選大会でも出場することができますが、上位大会への上場枠の決定方法については、各予選大会によって異なる場合がありますので、大会要項等で必ず確認してください。

2 予選大会における同一チームの定義と重複登録について

I. 同一チームの定義

『同一チーム』とは、次のいずれかを満たしたチームとします。

- ・チーム名が異なってもエントリーメンバーの過半数が重複している場合
- ・チーム名と代表者氏名が同じである場合
- ・その他、同一チームであると客観的に判断できた場合

万が一、同一チームが複数の予選大会に上位大会エントリーしてしまった場合は、当該予選大会のうち、最初に出場する予選大会に上位大会エントリーしているものと判断し、その後の大会出場はオープンエントリーのチームとして対応をします。後に発覚した場合でも、上記の基準を適用し、遡って出場資格の取り消し等ができるものとします。

II. 重複登録について

選手が同一の大会で同一カテゴリーへの重複登録をすることはできません。

他にも、同一の予選会における複数カテゴリーへの重複出場につきましては、各地区の実情に合わせ、予選会ごとに定められていますので、詳細は各予選会の大会開催要項をご確認ください。

3 上位大会における重複登録について

上記2-II.の取扱いと同様とします。

なお、複数チームで予選大会に出場した選手が、複数チームで上位大会への上場資格を有した場合、いずれか一つのチームを選択しなければならず、その他のチームについてはエントリー表から登録を削除しなければなりません。

4 予選大会から上位大会間のエントリーメンバー変更について

入れ替えや追加は一切認めません。但し、予選大会におけるエントリーメンバーから登録を削除することは認めます。

また、選手兼任ではないチーム役員については、削除の他、入れ替えを認めますが、役職の追加はできません。

5 予選大会のエントリーメンバーの競技者登録について

予選への大会エントリーを行う前に競技者登録が必要です。

但し、オープンエントリーについては主催ブロックの判断により異なります。